

予定であります。また、市役所下交差点から裁判所下までの2工区間(約300メートル)は、引き続き、国と一体となり鋭意用地交渉を行ってまいります。裁判所下から二見1丁目交差点までの3工区間(約300メートル)は、路線測量・設計及び補償調査等を計画しております。

今後、地権者・居住者等のご理解とご協力を得ながら、全線1.350メートルの事業化に向け、国と連携を密にして鋭意取り組んでまいります。

一方、市道旧岡中線の改良工事につきましては、市道須恵4号線から岡口踏み切り超えまでの区間(約160メートル)が、本年中に完成する見込みであります。更に、先線の整備につきましても、地元協議等をおこなうなど、早期完成に向けて取り組んでまいります。

次に、五條駅周辺及び南北連絡道整備計画につきましては、5月22日の五條駅南北道建設促進及び市街地整備特別委員会におきまして、駅舎及び駅前広場と南北連絡道を総合的に計画し、五條駅周辺の活性化と交通の利便性確保に繋がるよう取り組んでまいります。

今後、引き続き、各委員からのご提言を踏まえ、整備計画内容や事業費等について西日本旅客鉄道株式会社や関係機関と協議を進めてまいります。

公園整備事業

「公園整備事業」のうち、五條中央公園につきましては、今年度も引き続き、公園東側の整備を行い、来年度の事業完了に向けて鋭意取り組んでまいります。

また、現在市が管理している5万人の森公園、上野公園及び阿田峯公園につきましては、より一層の施設有効利用と管理費削減という観点から、指定管理者制度を導入いたします。これまでに、募集要項及び仕様書の配付、現地説明会を経て、5月14日の選定委員会におきまして、管理候補者を決定いたしました。

これに伴いまして、各公園に係る指定管理者の指定について、今議会でご審議をお願いするものであります。

今後の予定といたしましては、今議会での議決を経て、協定書の締結及び事務引継ぎを行い、10月から各公園共、指定管理者による管理を開始いたします。

地籍調査事業

「地籍調査事業」についてご報告申し上げます。継続して調査を進めております大澤町の一部地区など5地区につきましては、本年度の調査完了に向けて精力的に取り組んでまいります。また、本年度から調査に入ります山田町・原町の各一部、釜窪町

の一部、本町1丁目、3丁目・須恵1丁目の各一部、今井3丁目及び西吉野町茄子原・平雄の各一部の5地区につきましては、事業の円滑な進捗を図るべく、推進委員会を設立し、一筆地調査に向けて順次地元説明会を実施しているところであります。

福祉・保健行政

「福祉・保健行政」の取り組みのうち、4月からスタートしました後期高齢者医療制度(長寿医療制度)につきましては、独自に作成したパンフレットを事前に全戸配布するなど、制度の周知徹底に努めてまいりましたが、制度施行当初は、保険証の紛失や制度内容の問い合わせなど多数寄せられました。

今後より一層、制度の周知徹底及び円滑な運営に努めてまいります。

次に、国民健康保険制度につきましては、4月の法改正に伴い、後期高齢者支援金分を新たな区分として課税することになりました。これにより、医療費分と介護納付金分の2区分から、後期高齢者支援金分を含めた3区分で課税することになり、内容といたしましては、これまでの医療費分を本年度以降の医療費分と支援金分にあん分する方法で実施してまいります。

次に、たばこ対策事業の推進につきましては、未成年者の無煙環境整備並びに喫煙防止推進を図るべく、

4月から市内全小中学校におきまして敷地内全面禁煙を実施すると共に、中学生を対象とした禁煙教育を継続的に行ってまいります。

また、受動喫煙(自分の意識とは関係なく、他人が吸った「たばこ」の煙を吸わされること)の防止対策を図るべく、5月末に市職員を対象とした、「公共的な場所での喫煙規制について」のアンケート調査を実施いたしました。更に、来庁された方々にもアンケート調査への協力をお願いし、これらの結果を基に、市有施設における喫煙対策を講じてまいります。

教育行政

「教育行政」の取り組みのうち、歴史的な町並みが残る新町地区の保存対策につきましては、これまでの環境整備事業を踏まえ、文化財保護の観点から地域活性化を図るべく、取り組みをはじめたところであります。3月27日には、自治会長など地域住民69名からなる「五條新町地区町なみ保存会」が発足されました。

今後より一層、地域と一丸となり、檀原市の今井町地区、宇陀市の松山地区に次ぐ県下3番目の重要伝統的建造物群保存地区への選定を目指し、鋭意取り組んでまいります。

また、今回で16回を数える「自由市場かげろう座」が5月25日、この新町通りをメイン会場に開催されました。